

石油代用燃料使用装置統制規則第二條及第三條ノ規定ニ
依リ指定セラレタル瓦斯發生爐装置ノ統制機關タル日本燃料機
合同株式會社ヨリ其ノ商號ヲ日本燃料機株式會社ト変更シ
タル旨登記簿抄本添附ノ上別紙ノ通届出有之又同時
ニ前記統制規則ニ依リ指定セラレタルアセチレン發生機装置
ノ種類及型式全部ノ製造及販賣權ヲ譲リ受ケ
其ノ装置ノ種類及型式ノ名称変更ヲ願出有之タルニ付

397 41061

案ノ一ニ依リ右會社ノ商號変更及右會社ヲアセチレン
發生機装置ノ統制機關ニ指定ノ告示相成ルト共ニ前記
名称変更ノ告示相成、案ノ二ニ依リ其ノ旨燃料局長官
ヨリ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ニ通牒相成可
然哉
仰高裁

日本標準規格 B5 (182×257mm)

397 41062

案
一

煥
米
屑

裏面白紙

燃料局

商工省告示第一八七號

昭和十六年十月十商工省告示第八百八十三號（石油代用燃料使用裝置統制規則ノ規定ニ依リ種類等指定ノ件）中左ノ通改正ス

昭和十八年三月三日

商工大臣 岸 信 介

一瓦斯發生爐裝置ノ部中統制機關「日本燃料機合同株式會社」ヲ「日本燃料機株式會社」ニ改ム

一アセチレン發生機裝置ノ部（貨物自動車及乗用自動車用中

「大型乗用標準型アセチレン發生機裝置

大型貨物標準型アセチレン發生機裝置

國產式A型アセチレン發生機裝置

國產式B型アセチレン發生機裝置」ヲ

「日燃式一型アセチレン發生機裝置 日本燃料機株式會社

397 41063

日本標準規格 B5 (182×267mm)

裏面白紙

燃料局

8

日機式二型アセチレン發生機裝置 同

日機式三型アセチレン發生機裝置 同

日機式四型アセチレン發生機裝置 同

(二) 小型自動車用中

「トヨ一號型アセチレン發生機裝置」

「トヨ二號型アセチレン發生機裝置」

小型乗用車型アセチレン發生機裝置

ダイハツ式アセチレン發生機裝置

共榮式一號型アセチレン發生機裝置」テ

「日機式イ型アセチレン發生機裝置」 同

日機式ロ型アセチレン發生機裝置 同

日機式ハ型アセチレン發生機裝置 同

日機式ニ型アセチレン發生機裝置 同

39 41064

日本標準規格 B5 (182×267mm)

裏面白紙

燃料局

日候式ホ型アセチレン發生機裝置
改ム
同

397 41065

日本標準規格 B5 (182×257mm)

案ノ二

北海通商産業省
敬請視察
各府縣知事
(東京府知事を除く)
宛
各
通
官
名

39 44666

石油代用燃料使用装置統制規則 第三條及第三條ノ規定ニ

依リ指定セラレタル瓦斯発生爐装置
統制機關タル日本燃料

機合同株式會社ノ商號ハ今般日本燃料株式會社ト変更ス

セラレ又同社ヲアセチレン發生機装置ノ指定型式ノ統制

然料局

洋紙

施行注意

告示ノ日附及番号
記入ノコト

機関ニ指定相成ルト共ニアセキレンノ發生機裝置ノ指定

型式ノ名称ノ変更アリタルニ付昭和十六年十月商工省告示

第八百八十三號ヲ改正、昭和十八年三月三日商工省告示

第一八七號ヲ以テ別紙ノ通告セラレ候條右關係

方面ニ対シ周知方可然御取計相煩度此致及通牒候也

施行注意
告示ノ日附
及番号記入
ノコト

別紙

商工省告示第一八七號

昭和十六年十月十商工省告示第八百八十三號（石油代用燃料使用装置統制規則ノ規定ニ依リ種類等指定ノ件）中左ノ通改正ス

昭和十八年三月三日

商工大臣 岸 信 介

一瓦斯發生爐装置ノ部中統制機關「日本燃料聯合株式会社」ヲ「日本燃料株式会社」ニ改ム

一アセチレン發生機装置ノ部「貨物自動車及乗用自動車用中

「大型乗用標準型アセチレン發生機装置

大型貨物標準型アセチレン發生機装置

國産式A型アセチレン發生機装置

國産式B型アセチレン發生機装置」ヲ

「日燃式一型アセチレン發生機装置 日本燃料株式会社

燃料局

裏面白紙

裏面白紙

燃料局

日燃式二型アセチレン發生機裝置 同
日燃式三型アセチレン發生機裝置 同
日燃式四型アセチレン發生機裝置 同
同 小型自動車用中

「トーヨー式一號型アセチレン發生機裝置」
トーヨー式二號型アセチレン發生機裝置
小型乗用車型アセチレン發生機裝置
ダイハツ式アセチレン發生機裝置
共榮式一號型アセチレン發生機裝置」ヲ

「日燃式イ型アセチレン發生機裝置」 同
日燃式ロ型アセチレン發生機裝置 同
日燃式ハ型アセチレン發生機裝置 同
日燃式ニ型アセチレン發生機裝置 同

39 41069

日本標準規格 B5 (182×257mm)

日
燃
式
ホ
型
ア
セ
チ
レ
ン
發
生
機
裝
置
改
ム

同

二

燃
料
局

39 41670

日本標準規格 B5 (182×257mm)

13

裏
面
白
紙



日本燃料機合同株式會社
商號變更ニ付御届

統制機關タル會社ノ商號變更ニ付御届

統制機關タル現商號 日本燃料機合同株式會社
同 變更商號 日本燃料機株式會社

右日本燃料機合同株式會社ハ昭和拾六年拾月貳日商工省告示第八八三號ヲ以テ石油代用燃料使用裝置統制規則ノ規定ニ依リ瓦斯發生爐裝置ノ統制機關トシテ御指定相成居候處今般其ノ番號ヲ前記ノ通り變更仕候間別紙登記簿抄本相添ヘ此段及御届候也

昭和拾八年壹月九日

商工部 燃料局 信介殿



東京市芝區田村町五丁目九番地
日本燃料機株式會社
取締役 田中龜一



393 41671

登記簿抄本
登記第 卷八九九號

商 號 日本燃料機合同株式會社
本 店 東京市京橋區木挽町七丁目七番地

會社ヲ代表スヘキ取締役

田 中 龜 一

昭和拾七年拾貳月貳拾八日登記事項

一、昭和拾七年拾貳月拾貳日商號ヲ左ノ通り變更ス

商 號 日本燃料機株式會社

一、昭和拾七年拾貳月貳拾五日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス

本 店 東京市芝區田村町五丁目九番地

此抄本ハ登記簿ニ依リ之ヲ作リ茲ニ登記簿ト
相違ナキコトヲ認證ス
昭和拾七年拾貳月拾五日

東京區裁判所日本橋出張所

判 事 野 田 虎 七

日 本 燃 料 機 株 式 會 社

「アセチレン瓦斯發生機」ノ製造、販賣權讓受済ニ付御届

東京市芝區田村町五丁目九番地
日本燃料機株式會社

右者先般御願ヨリ御燃憑ノ次第モ有之且ツ時局下企業集約ノ目的ヲ以テ
左記「アセチレン瓦斯發生機」ノ製造販賣ニ關スル一切ノ權利ヲ日本ア
セチレン瓦斯發生機工業組合外製作權者ヨリ昭和拾八年壹月拾四日讓渡
相受候此段及御届候也

昭和拾八年壹月 日

右



東京市芝區田村町五丁目九番地
日本燃料機株式會社
社長 田中 龜一



商工大臣 岸 信 介 殿

記

發 生 機 裝 置 名

製 作 權 所 有 者

- | | |
|----------------------|--------------------|
| (一)貨物自動車及乗用自動車用(四式) | 東京市神田區鍛冶町貳丁目貳番地 |
| (イ)大型乗用標準型アセチレン發生機裝置 | 日本アセチレン瓦斯發生機工業組合 |
| (ロ)大型貨物 同 上 | 理事長 嶋 野 亨 二 |
| (ハ)國產式A型アセチレン發生機裝置 | 兵庫縣芦屋市南ノ口貳四六番地 |
| (ニ)同 B型 同 上 | 國產燃研工業株式會社 |
| (ホ)小型自動車用(五式) | 代表取締役 増 田 國 司 |
| (イ)トヨ式壹號型アセチレン發生機裝置 | 廣島縣安藝郡府中町新地六〇四七番地 |
| (ロ)同 貳號型 同 上 | 東 洋 工 業 株 式 會 社 |
| (ハ)小型乗用E型アセチレン發生機裝置 | 取締役社長 松 田 重次郎 |
| (ニ)ダイハツ號アセチレン瓦斯發生機 | 東京市神田區鍛冶町貳丁目貳番地 |
| (ホ)共榮式壹號型アセチレン發生機裝置 | 日本アセチレン瓦斯發生機工業組合 |
| | 理事長 嶋 野 亨 二 |
| | 大阪府西淀川區大仁東貳丁目參番地 |
| | 發動機製造株式會社 |
| | 取締役社長 柴 田 貞 一 |
| | 大阪府此花區上福島中參丁目八拾四番地 |
| | 岡 崎 重 太 郎 |

39 41075

39 41074



契約書

日本燃料株式会社（以下甲ト稱ス）ト日本アセチレン瓦斯發生機工業組合（以下乙ト稱ス）ハ商工省ノ推薦ニ依リ企業契約ノ目的ヲ以テ兩者間ニ左記條項ノ契約ヲ締結ス

第壹條 乙ハ甲ニ對シ左記型式ノ「アセチレン瓦斯發生機」ノ本邦、滿洲、支那其他東亞共榮圈內一面ノ製造及販賣ニ限スル一切ノ權利ヲ讓渡スルモノトス但シ乙組合以外ノ分ニ對シテハ乙ニ於テ取極メタル上甲ニ讓渡ス可キモノトス

アセチレン發生機製造（昭和六年商工省告示第一三四二號）

- (一) 貨物自動車及家用自動車用（四式）
 - (二) 大型家用標準型アセチレン發生機製造
 - (三) 大型貨物標準型 同上
- 右製作權所有者 東京市神田區錦治町貳丁目貳番地

- (一) 國產式A型アセチレン發生機製造
 - (二) 同 B型 同上
- 右製作權所有者 兵庫縣芦屋市南ノ口貳四六番地

- (一) 小型自動車用（五式）
 - (二) トーヨー式壹號型アセチレン發生機製造
 - (三) 同 貳號型 同上
- 右製作權所有者 廣島縣安藝郡府中町新地六〇四七番地

東洋工業株式會社
取締役社長 松田 重次郎

39 41077

39 41076

ハ小型乗用車型アセチレン發生機装置

右製作權所有者

東京市神田區銀台町貳丁目貳番地

日本アセチレン瓦斯發生機工業組合

理事長 嶋野 二

ニダイハツ製アセチレン發生機装置

右製作權所有者

大阪市西淀川區大仁東貳丁目貳番地

發動機製造株式會社 貞一

ニ共榮式宣氣型アセチレン發生機装置

右製作權所有者

大阪市此花區上福馬中丁目八拾四番地

岡崎重太郎

第貳條 甲ハ前條アセチレン瓦斯發生機ノ研究實へ特許權等ヲ含ム一

及製造權並ニ販賣權等ヲ包括シ之カ補償金トシテ金貳拾四萬圓也ヲ

乙ニ交附スルモノトス

第參條 前條補償金ハ現金ヲ以テ支拂フモノトス

第四條 乙及乙ノ組合員ノ所有スル瓦斯發生機装置ニ關スル特許權及實

用新案權ハ乙カ甲ニ讓渡シタル第壹條ノ製造權ニ包含スルモノトス

但シ乙ノ組合員ハ自己ノ研究ノ場合ニ限り甲ニ通告ノ上無償ニテ使

用スルコトヲ得ルモノトス

第五條 甲ハ本契約上ノ權利ヲ讓受ケタル後ト雖モ乙ノ推薦シタル組

合員ヲシテ引續キアセチレン瓦斯發生機製造ノ下請及取付業務ヲ爲

サシムルモノトス但シ官廳ノ命令其他著シク事情變更シタル時ハ此

ノ限りニ非ラス

第六條 前條製造ノ下請及取付業務ニ關シテハ甲ハ乙ノ推薦シタル組

合員ト各該ニ協定スルモノトス

第七條 甲ハ乙ノ組合員數カ拾六名ナルコトヲ承認スルモノトス

第八條 甲ハ乙ノ組合員證票ヲ附シタル商工省燃料局ニ提出ノ在庫アセ

チレン瓦斯發生機全部ヲ適正價格ニテ買取ルモノトス

397 41078

397 41079

但シ甲ハ在庫發生機ノ数量ニ付右欄出ノ数ト若干ノ相違アルヘギコトヲ承認ス

第九條 前條適正價格ハ甲乙双方ヨリ一定額ノ査定委員ヲ擧ケテ合議決定スルモノトス

第十條 甲ハ在庫アセチレン瓦斯發生機ニ付甲乙協議ノ上可及的運力ニ之ヲ引取ルモノトス

第十一條 甲ハ乙ニ屬スル組合員ノ在庫アセチレン瓦斯發生機ニ付乙所定ノ数量ヲ附シ且ツ乙ヲ經由シテ之ヲ引取ルモノトス但シ乙ハ在庫數並ニ受託先明細書ヲ本契約締結ノ日ヨリ貳週間以内ニ甲ニ通告スルモノトス尚本通告無キモノハ甲ハ之ヲ引取ラサルモノトス

第十二條 甲ハ乙ノ推薦シタル組合員ヲシテ各府縣ノ代用燃料機共販會社ニ加入セシムルコト並ニ該會社ノ業務ヲ行ハシムルコトヲ斡旋スルモノトス

第十三條 乙ハ其ノ組合員カ本契約締結以前ニ受託シタルアセチレン瓦斯發生機ノ製造並ニ之カ販賣ニ付テハ甲ヲ經由シ之ヲ行フモノトス

但シ此ノ場合ニ於テモ第十條ノ規定ニ從フモノトス

第十四條 乙ハ本契約成立ノ後適當ナク解散手續ヲ爲スモノトス

第十五條 乙ノ組合員ハ内地以外ト雖モアセチレン瓦斯發生機ノ製造販賣ヲ爲サ、ルモノトス(但シ朝鮮ヲ除ク)

第十六條 乙ノ解散シタル後ハ清算人ニ於テ本契約ノ義務ヲ誠實ニ履行スルコトヲ約諾ス

第十七條 乙ハ其ノ組合員全員カ本契約ヲ承認シタルコトヲ洲紙承認書ニ依リ證明シ此ノ旨特約ス

爲後日本膏氈通ヲ作成シ各自署名捺印ノ上各其ノ登通ヲ所持スルモノトス

昭和八年 月 日

右

日本燃料機株式會社

甲 右代表取締役 田 中 龜 一

日本アセチレン瓦斯發生機工業組合

乙 右代表理事 嶋 野 鶴 二

佐賀市油部長 山口 眞 澄

(印) (印) (印) (印)

承認書

日本燃料機株式會社代表取締役田中龜一ト日本アセチレン瓦斯發生機工業組合代表理事長嶋野享二トノ間ニ於テ締結セル昭和拾八年 月 日付別紙契約諸事項ヲ承認ス

昭和拾七年拾貳月貳拾九日

住所 埼玉縣北足立郡草加町字高砂町六
氏名 淺古 保治 郎
住所 東京市芝區新橋二丁目一番地
氏名 株式會社日本カーバイドエンヂン製作所
取締役社長 小川 一 誠

住所 長野縣上田市大字常入二四三番地
氏名 黒田アセチレンエンヂン製作所
住所 新潟市流作場二四四〇番地
氏名 新潟合同自動車株式會社
取締役社長 中野 四郎 太

住所 報國アセチレンエンヂン製作所
氏名 小 泉 武 雄
住所 東京市京橋區銀座三丁目三番地四
氏名 日本理化工業株式會社
常務取締役 高 橋 直 行

39 41083

39 41082

20

住所 東京市麹町區九段四丁目十三番地八

氏名 番町商事株式會社
取締役社長 加美山壽

住所 東京市荒川區南千住町三ノ一一六番地
氏名 中根定七

住所 東京市芝區白金三光町三六四番地
氏名 合資會社 奧萬工業所
代表社員 奧萬五郎

住所 東京市芝區芝浦二丁目一番地
氏名 後藤車體製造株式會社
取締役社長 後藤久苗

住所 廣島縣安藝郡府中町
氏名 東洋工業株式會社
專務取締役 山本義雄

住所 熊本市辛島町六十五番地
氏名 吉本アセチレン自動車工業所
吉本富尾

住所 岡山市尾上町三十四番地ノ二
氏名 羽原英雄

住所 兵庫縣芦屋市南ノ口二四六
氏名 國產燃研工業株式會社
代表取締役 增田國司

39 41085

39 41084

住所 大阪市此花區上福島中三丁目八十四番地
氏名 岡崎重太郎

住所 大阪市西淀川區大仁東二丁目三番地
發動機製造株式會社
氏名 取締役社長 柴田貞一

397 41086

22

日燃總發第四號

「アセチレン瓦斯發生機裝置」名稱變更御願

製造權者 東京市芝區田村町五丁目九番地
日本燃料機株式會社

弊社ニ於テ昭和拾八年壹月拾四日日本アセチレン瓦斯發生機工業組合等ヨリ其ノ製造並販賣權ヲ讓受ケ候標記裝置ニ關シ該型式名稱ヲ左記ノ通り變更致度候間此段及御願候也

昭和拾八年壹月貳拾九日

右

日本燃料機株式會社

取締役社長

田中龜一



商工大臣 岸 信 介 殿

記

現在名稱	變更セントスル名稱
(一)貨物自動車及乗用自動車用(四式)	
(A)大型乗用標準型アセチレン發生機裝置	(A)日燃式一型アセチレン瓦斯發生機裝置
(B)大型貨物標準型	(B)二型
(C)國產式A型アセチレン發生機裝置	(C)三型
(D)B型	(D)四型
(二)小型自動車用(五式)	
(A)トヨ式壹號型アセチレン發生機裝置	(A)日燃式イ型アセチレン瓦斯發生機裝置
(B)貳號型	(B)ロ型
(C)小型乗用E型	(C)ハ型
(D)ダイハツ號	(D)ニ型
(E)共榮式壹號型	(E)ホ型

以上

397 41088

397 41087



「アセチレン瓦斯發生機裝置」名稱變更御願

東京市芝區田村町五丁目九番地
製造權者 日本燃料機株式會社

弊社ニ於テ昭和拾八年壹月拾四日日本アセチレン瓦斯發生機工業組合等ヨリ其ノ製造並販賣權ヲ讓受ケ候標記裝置ニ關シ該型式名稱ヲ左記ノ通り變更致度候間此段及御願候也

昭和拾八年壹月貳拾九日

右

日本燃料機株式會社
取締役社長 田 中 龜 一

商工大臣 岸 信 介 殿

記

現 在 名 稱		變 更 セ ン ト ス ル 名 稱
(一)貨物自動車及乗用自動車用(四式)		
(A)大型乗用標準型アセチレン發生機裝置	"	(A)日燃式一型アセチレン瓦斯發生機裝置
(B)大型貨物標準型	"	(B)二型
(C)國產式A型アセチレン發生機裝置	"	(C)三型
(D)B型	"	(D)四型
(二)小型自動車用(五式)		
(A)トヨ一式壹號型アセチレン發生機裝置	"	(A)日燃式イ型アセチレン瓦斯發生機裝置
(B)貳號型	"	(B)ロ型
(C)小型乗用E型	"	(C)ハ型
(D)ダイハツ號	"	(D)ニ型
(E)共榮式壹號型	"	(E)ホ型

以上

39マ 41090

39マ 41089

24

参考

昭和十六年十月

石油代用燃料使用装置統制規則
石油代用燃料使用装置設置獎勵金交付規則
石油代用燃料使用装置性能試驗規程

(換 謄 寫)

燃
料
局

39 41691

25

目次

石油代用燃料使用装置統制規則……………	一
石油代用燃料使用装置設置獎勵金交付規則……………	三
石油代用燃料使用装置性能試験規程……………	四
石油代用燃料使用装置統制規則第一條ノ規定ニ依ル装置ノ指定……………	五
石油代用燃料使用装置統制規則第二條及第三條ノ規定ニ依ル種類及型式並ニ統制機關ノ指定……………	五
石油代用燃料使用装置設置獎勵金交付規則第三條ノ規定ニ依ル獎勵金ノ額……………	六

石油代用燃料使用装置統制規則

(昭和十六年十月二日)
商工省令第八十五號

昭和十二年法律第九十二號第二條及第三條ノ規定ニ依リ石油代用燃料使用装置統制規則左ノ通定ム

石油代用燃料使用装置統制規則

第一條 本則ニ於テ石油代用燃料使用装置トハ内燃機關ヲ原動機トスル車輛ニ設置シ其ノ内燃機關ニ燃料性ノ揮發油、燈油、輕油及重油以外ノ燃料ヲ供給スル裝置ニシテ商工大臣ノ指定シタルモノヲ謂フ

第二條 石油代用燃料使用装置(以下裝置ト稱ス)ハ商工大臣ノ指定シタル種類及型式ノモノニ非ザレバ之ヲ製造スルコトヲ得ズ但シ試驗研究ノ爲ニスル場合及特別ノ事情ニ依リ商工大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ指定ハ石油代用燃料使用装置性能試驗規程ニ依リ性能試驗ニ合格シタル裝置ノ種類及型式又ハ之ヲ改良シタル裝置ノ種類及型式ニ付之ヲ行フ

商工大臣必要アリト認ムルトキハ第一項ノ指定ヲ取消スコトアルベシ

第三條 商工大臣前條ノ規定ニ依リ指定シタル種類及型式ノ裝置ニ付團體又ハ會社(以下統制機關ト稱ス)ヲ指定シタルトキハ裝置ノ製造業者ハ統制機關ノ指示ニ依リ非ザレバ當該種類及型式ノ

裝置ヲ製造シ又ハ賣渡スコトヲ得ズ但シ統制機關カ其ノ指示スル種類及型式ノ裝置ヲ製造シ又ハ賣渡ス場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第四條 統制機關ハ毎年一月一日ヨリ三月三十一日ニ至ル期間、四月一日ヨリ六月三十日ニ至ル期間、七月一日ヨリ九月三十日ニ至ル期間及十月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル期間ニ於ケル前條ノ指示ノ計畫(前條但書ノ場合ニ於ケル裝置ノ製造及賣渡計畫ヲ含ム)ヲ定メ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受ケベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

裝置ノ製造業者ハ前條ノ規定ニ依リ統制機關ノ指定ナキ種類及型式ノ裝置ニ付前項ノ期間ニ於ケル製造及賣渡ノ計畫ヲ定メ豫メ商工大臣ノ承認ヲ受ケベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

前二項ノ計畫ノ承認申請書ハ當該期間開始ノ日ヨリ二十日前ニ之ヲ商工大臣ニ提出スベシ

商工大臣必要アリト認ムルトキハ第一項及第二項ノ計畫ノ變更ヲ命ズルコトアルベシ

第五條 裝置ヲ第一條ノ車輛(以下車輛ト稱ス)ニ設置セントスル者ハ地方長官ノ許可ヲ受ケベシ但シ第二條第一項但書ノ場合ニ於テ裝置ヲ製造シタル者ガ之ヲ車輛ニ設置スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ前項ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ地方長官ニ提出スベシ

一 申請人ノ業務

二 裝置ノ種類及型式並ニ買受先

三 裝置ヲ設置セントスル車輛ノ種類及型式、番號並ニ用途

四 申請人ノ所有スル車輛ノ臺數及裝置ヲ設置シタルモノノ臺數
(裝置ヲ設置セシタル車輛ガ事業場ニ於テ使用スルモノナル
トキハ當該事業場ニ於ケル車輛ニ付記載スベシ)
地方長官第一項ノ許可ヲ爲ス場合ニ於テハ別記様式ノ許可書ノ正
本及副本ヲ申請人ニ交付スベシ
前三項ニ於テ地方長官トハ裝置ヲ設置セントスル車輛ノ主ナル使
用地(車輛ガ機關車又ハ氣動車ナル場合ニ於テハ鐵道又ハ軌道ノ
起點所在地)ヲ管轄スル地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)
トス
第六條 裝置ノ製造業者又ハ販賣業者ハ前條ノ許可書ノ副本ヲ引換
フルニ非ザレバ裝置ヲ賣渡スコトヲ得ズ但シ裝置ノ販賣業者ニ賣
渡ス場合及商工大臣ノ指示アリタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
第七條 裝置ノ製造業者ハ其ノ製造シタル裝置ニ付毎月十日迄ニ左
ニ掲グル事項ヲ記載シタル報告書ヲ商工大臣ニ提出スベシ
一 前月中ニ於ケル種類及型式別製造數量
二 前月中ニ於ケル種類及型式別道府縣別賣渡數量(販賣業者ニ
賣渡シタルモノト其ノ他ノモノトニ分テ記載スベシ)
三 前月末ニ於ケル種類及型式別在庫數量
第三條ノ規定ニ依リ統制機關ノ指定アリタル種類及型式ノ裝置ニ
付テハ前項ノ報告書ハ當該統制機關ヲ經由シテ提出スベシ
第八條 裝置ノ販賣業者ハ其ノ買受ケタル裝置ニ付毎月十日迄ニ左
ニ掲グル事項ヲ記載シタル報告書ヲ商工大臣ニ提出スベシ
一 前月中ニ於ケル種類及型式別買受數量

二 前月中ニ於ケル種類及型式別道府縣別賣渡數量(販賣業者ニ
賣渡シタルモノト其ノ他ノモノトニ分テ記載スベシ)
三 前月末ニ於ケル種類及型式別在庫數量
附 則
本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第六條ノ規定ハ昭和十六年十月
十五日ヨリ第七條及第八條ノ規定ハ同年十一月二日ヨリ之ヲ施行ス
裝置ノ製造業者ハ昭和十六年十月二十日迄ハ第三條ノ規定ニ拘ラズ
統制機關ノ指示ニ依ラズシテ裝置ヲ製造シ又ハ賣渡スコトヲ得
第四條ノ規定ニ依リ十月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル期間ニ於ケ
ル計畫ハ昭和十六年ニ在リテハ十月二十一日ヨリ十二月三十一日ニ
至ル期間ニ於ケル計畫トス此ノ場合ニ於テハ同條第三項中二十日ト
アルハ之ヲ十日トス
(日本標準規格B列五號)
別記様式
第 號 正(副)
石油代用燃料使用裝置設置許可書
申請人ノ氏名名稱及住所
裝置ノ種類及型式並ニ買受先
裝置ヲ設置セントスル車輛ノ種類及型式並ニ番號
石油代用燃料使用裝置設置ノ件右ノ通許可ス
年 月 日 地方長官名 璽

石油代用燃料使用裝置設置獎勵金
交付規則 (昭和十五年五月七日
商工省令第二十九號)

改正 昭和十五年第九號、一六年第二七號、
第四〇號、第八六號
石油代用燃料使用裝置設置獎勵金交付規則ノ通定ム
第一條 石油代用燃料使用裝置設置獎勵金交付規則
ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス
第二條 獎勵金ハ石油代用燃料使用裝置ヲ自動車、機關車又ハ氣動
車ニ設置シタル場合ニ其ノ自動車、機關車又ハ氣動車ノ所有者ニ
對シテ之ヲ交付ス
前項ノ石油代用燃料使用裝置ハ石油代用燃料使用裝置統制規則第
二條ノ規定ニ依リ商工大臣ノ指定シタル種類及型式ノモノニ限ル
第三條 獎勵金ノ額ハ自動車、機關車及氣動車ノ種類毎ニ毎年商工
大臣ノ決定ム
前項ノ獎勵金ノ額ハ商工大臣之ヲ告示ス
第四條 獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シ
タル獎勵金交付申請書ヲ商工大臣ニ提出スベシ
一 石油代用燃料使用裝置ヲ設置シタル年月日
二 石油代用燃料使用裝置ヲ設置シタル車輛ノ種類、番號及用途
三 石油代用燃料使用裝置ノ種類及型式
前項ノ申請書ニハ機關車又ハ氣動車ニ付テハ其ノ機關車又ハ氣動

車ヲ使用スル事業ノ監督官廳、自動車ニ付テハ地方長官ノ石油代
用燃料使用裝置設置シタルコトヲ證スル書面ヲ添附スベシ
第五條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ハ獎勵金ノ交付ヲ受ケタル日ヨ
リ二年間地方長官ノ許可ヲ受ケタルニ非ザレバ設置ニ付獎勵金ノ交
付ヲ受ケタル石油代用燃料使用裝置ヲ譲渡シ、取外シ若ハ其ノ使
用ヲ廢止シ又ハ之ヲ設置シタル車輛ヲ譲渡スコトヲ得ズ
前項ノ譲渡ノ許可ヲ申請ハ讓受人ト連署ノ上之ヲ爲スベシ
第六條 商工大臣及地方長官必要アリト認ムルトキハ獎勵金ノ交付
ヲ受ケタル者ニ對シ石油代用燃料使用裝置ノ使用ニ關スル報告ヲ
爲サシメ又ハ使用ノ狀況ヲ検査スルコトアルベシ
第七條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ
商工大臣ハ交付シタル獎勵金ノ全部又ハ一部ノ返還ヲ命ズルコト
アルベシ
一 本則又ハ本則ニ基キ命ズル事項ニ違反シタルトキ
二 獎勵金交付ノ條件ニ違反シタルトキ
三 不正ノ行爲アリタルトキ
第八條 本則ニ依リ商工大臣ニ提出スル書類ハ地方長官ヲ經由スベ
シ
第九條 本則ニ於テ地方長官トハ機關車又ハ氣動車ニ付テハ鐵道又
ハ軌道ヲ敷設シタル地(二府縣以上ニ亘リ敷設シタル鐵道又ハ軌
道ニ在リテハ其ノ起點所在地)ヲ管轄スル地方長官、自動車ニ付
テハ主ナル使用地ヲ管轄スル地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監
監)トス

附則

本則ハ昭和十五年五月十日ヨリ之ヲ施行ス
瓦斯發生爐設置獎勵金交付規則ハ之ヲ廢止ス但シ同則ニ依リ獎勵金
ノ交付ヲ受ケタル者ニ付テハ仍舊前ノ例ニ依ル

附則

(昭和十六年商工省令第八六號)
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前第二條第二項及第三項ニ掲グル石油代用燃料使用
裝置ヲ自動車、機關車又ハ氣動車ニ設置シタル場合ニ於テハ其ノ自
動車、機關車又ハ氣動車ノ所有者ニ對シ本令施行後ト雖モ仍舊獎勵金
ヲ交付スルモノトス

石油代用燃料使用裝置性能試驗

規程 (昭和十五年五月七日)
(商工省告示第二百八號)

改正 昭和十六年第八四號

石油代用燃料使用裝置性能試驗規程左ノ通定メ瓦斯發生爐性能試驗
規程ハ之ヲ廢止ス

本告示ハ昭和十五年五月十日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 石油代用燃料使用裝置ノ性能試驗ハ石油代用燃料使用裝置
ヲ車輛ニ設置シ其ノ運行、裝置ノ構造及機能並ニ燃料ノ種類及消
費數量ニ關シ之ヲ行フ

第二條 石油代用燃料使用裝置ノ性能試驗ノ願書提出期間並ニ試驗
施行ノ期日及場所ハ其ノ都度商工大臣之ヲ告示ス

第三條 石油代用燃料使用裝置ノ性能試驗ヲ受ケントスル者ハ左
ニ掲グル事項ヲ記載シタル願書ヲ商工大臣ニ提出スベシ

一 石油代用燃料使用裝置ノ種類及型式並ニ使用燃料ノ種類

二 石油代用燃料使用裝置ノ構造、機能、特徵、重量及容量(燃
料ノ容量ヲ附記スベシ)

三 石油代用燃料使用裝置ノ全配置及其ノ取附方法

四 石油代用燃料使用裝置ノ各部ノ耐久性

五 試驗ヲ受ケタル際使用スル車輛ノ種類及型式

前項第二號及第三號ニ掲グル事項ニ付テハ圖面ヲ添附スベシ

石油代用燃料使用裝置統制規則

第一條ノ規定ニ依ル裝置ノ指定

(昭和十六年十月二日)
(商工省告示第八二號)

石油代用燃料使用裝置統制規則第一條ノ規定ニ依リ裝置左ノ通指定
ス

瓦斯發生爐裝置

壓縮瓦斯使用裝置

液化瓦斯使用裝置

七十七 發生爐裝置

石油代用燃料使用裝置統制規則

第二條及第三條ノ規定ニ依ル種
類及型式並ニ統制機關ノ指定

(昭和十六年十月二日)
(商工省告示第八三號)

石油代用燃料使用裝置統制規則第二條及第三條ノ規定ニ依リ種類
型式並ニ統制機關左ノ通指定ス

種類及型式

一 瓦斯發生爐裝置

二 壓縮瓦斯裝置

三 液化瓦斯裝置

四 貨物自動車用

五 貨物自動車用

六 貨物自動車用

七 貨物自動車用

八 貨物自動車用

九 貨物自動車用

十 貨物自動車用

十一 貨物自動車用

十二 貨物自動車用

十三 貨物自動車用

十四 貨物自動車用

十五 貨物自動車用

十六 貨物自動車用

十七 貨物自動車用

十八 貨物自動車用

十九 貨物自動車用

二十 貨物自動車用

二十一 貨物自動車用

二十二 貨物自動車用

二十三 貨物自動車用

二十四 貨物自動車用

二十五 貨物自動車用

二十六 貨物自動車用

二十七 貨物自動車用

二十八 貨物自動車用

二十九 貨物自動車用

三十 貨物自動車用

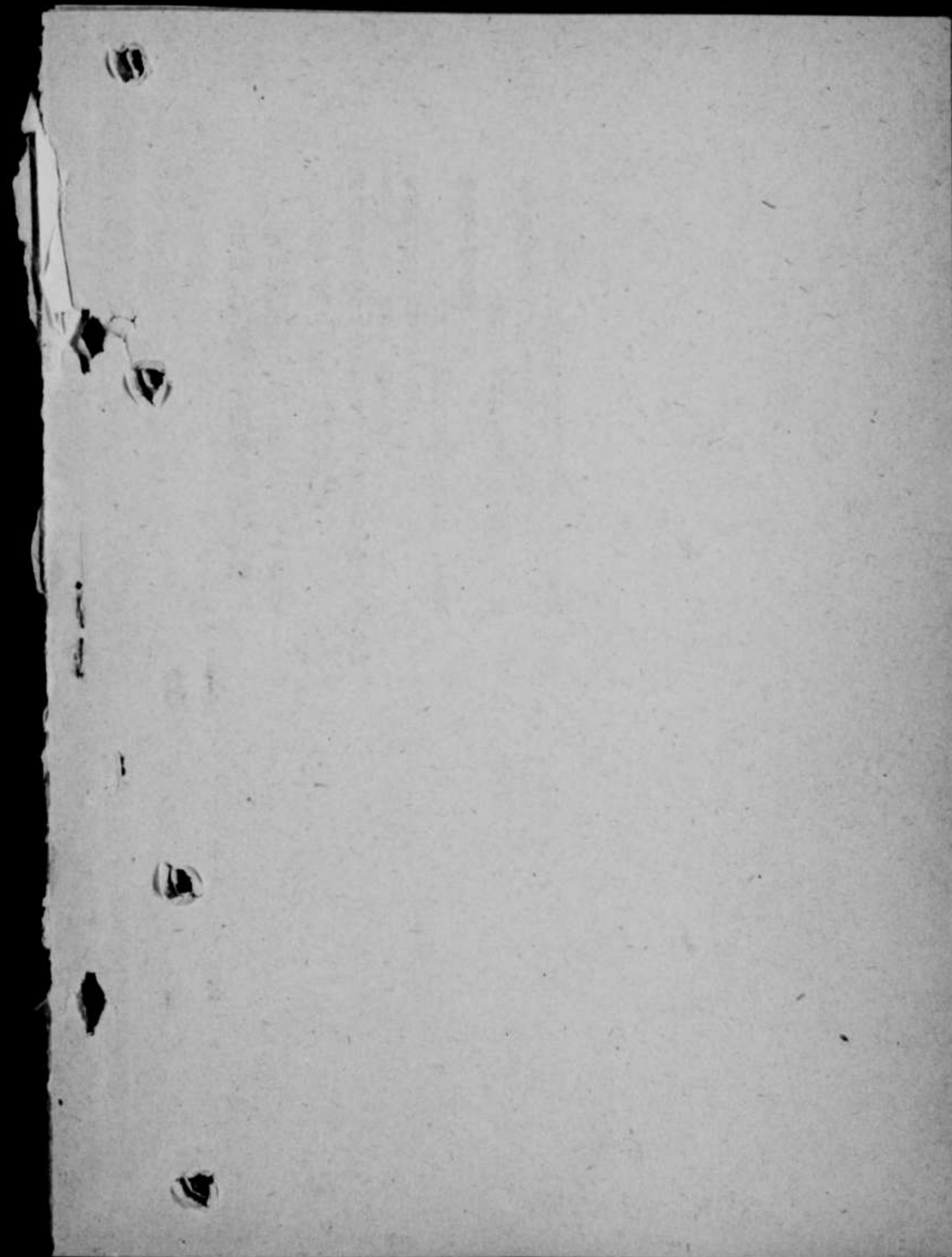
三十一 貨物自動車用

三十二 貨物自動車用

397 41097

29

397 41096



別紙

石油代用燃料使用装置統制規則第二條及第三條ノ規定ニ依ル
種類及型式並ニ統制機關ノ指定

改正 昭和六年九月六日第一三三號、昭和七年第三八五號、第四五七號、第八九二號、第一三三八號、昭和八年八月八日
石油代用燃料使用装置統制規則第二條及第三條ノ規定ニ依リ種類及型式並ニ統制機關左ノ通指定ス

種類及型式

統制機關

一、瓦斯發生爐装置

(一) 乗合自動車用

日燃式乗合自動車用木炭瓦斯發生爐装置

(二) 貨物自動車用

日燃式貨物自動車用木炭瓦斯發生爐装置

(三) 乗合自動車及貨物自動車用

陸式日燃型貨物(乗合)自動車用薪瓦斯發生爐装置

日燃式A型石炭瓦斯發生爐装置

日燃式半成コース瓦斯發生爐装置

四、乗用自動車用

日燃式乗用車用木炭瓦斯發生爐装置

日燃式乗用車用石炭瓦斯發生爐装置

日燃式乗用車用半成コース瓦斯發生爐装置

(四) 小型三輪自動車用

日燃式双立三輪車用木炭瓦斯發生爐装置

日燃式三輪車用木炭瓦斯發生爐装置

日燃式O型無煙炭瓦斯發生爐装置

(五) 小型四輪乗用自動車用

日燃式小型乗用車型木炭瓦斯發生爐装置

日燃式A型無煙炭瓦斯發生爐装置

(六) 小型四輪貨物自動車用

日燃式I型木炭瓦斯發生爐装置

(七) 鐵道車輛用

仙北式瓦斯發生爐装置

小田式瓦斯發生爐装置

日本燃料機合同株式會社

397 41100

397 41101

日燃式C-100型瓦斯發生爐裝置

日燃式C-100A型瓦斯發生爐裝置

日燃式C-100F型瓦斯發生爐裝置

一、壓縮瓦斯使用裝置

(1) 乗合自動車、貨物自動車及乗用自動車用

高機式B型壓縮瓦斯使用裝置

高機式壓縮瓦斯使用裝置

(2) 小型四輪乗用自動車及貨物自動車用

高機式小型壓縮瓦斯使用裝置

二、液化瓦斯使用裝置

(1) 乗合自動車、貨物自動車及乗用自動車用

高機式B型液化瓦斯使用裝置

高機式液化瓦斯使用裝置

(2) 小型四輪乗用自動車及貨物自動車用

高機式小型液化瓦斯使用裝置

一、アセチレン發生機裝置

(1) 貨物自動車及乗用自動車用

大型乗用標準型アセチレン發生機裝置

大型貨物標準型アセチレン發生機裝置

國產式A型アセチレン發生機裝置

國產式B型アセチレン發生機裝置

(2) 小型自動車用

トイヨ-式一號型アセチレン發生機裝置

トイヨ-式二號型アセチレン發生機裝置

小型乗用E型アセチレン發生機裝置

ダイハツ式アセチレン發生機裝置

共榮式一號型アセチレン發生機裝置

日本燃料機合同株式會社

同

高壓瓦斯機關工業株式會社

同

同

同

同

同

397 41103

397 41102

火造料中九八號

正 誤

三月三日商工省告示第百八十七號中「小型乗用F型」ハ「小型乗用E型」ノ誤

之四

397 41104

商 工 省

裏 面 白 紙